

富良野市立地適正化計画  
(誘導施策編)

令和4年7月

## 目次

8. 誘導施策.....	1
8-1 取組一覧と施策の種類.....	1
8-2 取組内容.....	2
(1) 取組① まちなかへの居住誘導.....	2
(2) 取組② 市街地外縁部における魅力ある土地利用の形成.....	4
(3) 取組③ まちなかへの都市機能集約.....	5
(4) 取組④ 中心市街地活性化.....	6
(5) 取組⑤ 公共交通サービスの充実.....	7
(6) 取組⑥ ウォークラブルなまちづくり.....	8
(7) 取組⑦ 防災まちづくりの推進.....	10

## 8. 誘導施策

第4章で示した課題解決に必要な4つの基本方策に基づき、都市機能誘導区域・居住誘導区域さらには居住誘導区域外における取組みを一体的に推進するため、以下に示す具体的な施策を実施していきます。

### 【課題解決に必要な基本方策】

1. 人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進
2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現
4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応

### 8-1 取組の一覧と施策の種類

取組名	対応する基本方策				対応する施策の種類		
	1	2	3	4	都市機能誘導	居住誘導	その他
取組①： まちなか居住の誘導	○	○				●	
取組②： 市街地外縁部における魅力ある土地利用の形成	○						●
取組③： まちなかへの都市機能集約		○			●		
取組④： 中心市街地活性化		○			●		
取組⑤： 公共交通サービスの充実			○		●	●	
取組⑥： ウォークブルなまちづくり			○		●	●	
取組⑦： 防災まちづくりの推進				○	●	●	

## 8-2 取組内容

### (1) 取組① まちなかへの居住誘導

対象となる基本方策	
1. <u>人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進</u>	2. <u>市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導</u>
3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現	4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応
実施工リア： <input type="checkbox"/> 都市機能誘導区域 <input checked="" type="checkbox"/> 居住誘導区域 <input type="checkbox"/> その他の区域（ ）	

#### ◆取組の概要

居住誘導区域内の空き地や空き家を積極的に有効活用し、小さな敷地規模の住宅地供給を目指します。これにより、利便性の高いまちなか周辺において、空き家・空き地による「都市のスポンジ化」を抑制し、ニーズに即した多様な住宅環境を整え、居住の誘導を促進します。併せて、子育て支援や医療の充実を図ることにより、住みよい環境づくりを推進します。

#### ◆具体的な施策メニュー（実施主体：道、市、民間）

##### ① 空き家・空き地の利活用及びまちなか居住の促進（市、民間）

空き家・空き地の利活用や民間賃貸住宅に入居する際の引っ越し費用の一部を助成し、まちなかの居住人口の増加を図ります。

##### ② 公営住宅の維持・管理（道、市）

公営住宅については計画的な修繕・点検により住環境の維持に努めます。また、老朽化が進む公営住宅については、将来的な需要見通しを踏まえた各団地のあり方を考慮したうえで建て替え・集約化を検討します。【図1】



図 1 朝日町公営住宅

##### ③ ライフステージに合わせた住宅環境の改善（市）

子育て世代、介護・高齢者世代等、それぞれのライフステージに合わせた住宅の改修・建替えを促進します。

##### ④ 子育て環境の充実（市、民間）

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の提供に向けた子育て世代包括支援センターの設置を検討します。また、子育てに配慮された施設の整備や子育て世帯に対する住宅購入費用の軽減策の検討を行います。

##### ⑤ 医療の充実（市、民間）

救急医療体制の維持や医師、看護師の確保対策を通じて、地域医療体制の充実を図ります。

<関連計画・施策>

- 富良野市空家等対策計画
- 富良野市住生活基本計画
- 富良野市公営住宅等長寿命化計画
- 富良野市第2期子ども・子育て支援事業計画
- 第8期富良野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
- 富良野市まちなか居住促進助成事業
- 住宅改修助成事業（介護）
- 住宅改修等促進事業
- 初期救急医療確保対策事業
- 広域救急医療対策事業
- 地域医療対策費

## (2) 取組② 市街地外縁部における魅力ある土地利用の形成

対象となる基本方策	
1. <b>人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進</b>	2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現	4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応
実施工リア： <input type="checkbox"/> 都市機能誘導区域 <input type="checkbox"/> 居住誘導区域 <input checked="" type="checkbox"/> その他の区域（居住誘導区域外）	

### ◆取組の概要

郊外部における都市的土地利用を制限し、農業施策との連携を図ることにより、コンパクトな市街地形成と魅力ある環境整備を図ります。また、用途地域内の大規模未利用地については、都市農地としての利用を継続し、緑豊かな住環境の形成に努めます。

さらに、ゆとりある住環境を有効に活用する取組みを継続し、地域コミュニティの維持による豊かな環境づくりを実現します。

### ◆具体的な施策メニュー（実施主体：市、民間）

#### ① 既存住宅地の活力維持（市、民間）

農地や自然が身近にあり、ゆとりある住環境を有する既存住宅地においては、住み慣れた地域で住み続けられるよう既存インフラの維持・地域コミュニティ活動の支援を行い、活力の維持に取り組みます。

#### ② 居住誘導区域外の空き地の適正管理（市、民間）

居住誘導区域外の空き地が増加しつつある住宅地においては、空き地における雑草の繁茂、樹木の枯損などを防止し、良好な生活環境などの維持に努めます。

#### ③ 地産地消エネルギー導入の検討（市）

小水力発電やRDF（固形燃料ごみ燃料）熱供給の他、太陽光、地中熱、バイオマスなど本市で活用可能な再生可能エネルギーの導入を検討します。【図2】



図 2 富良野水処理センター太陽光発電所

### <関連計画・施策>

- ・第3次富良野市農業及び農村基本計画
- ・第3次富良野市環境基本計画・富良野市地球温暖化対策実行計画

### (3) 取組③ まちなかへの都市機能集約

対象となる基本方策	
1. 人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進	2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現	4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応
実施工リア： ■都市機能誘導区域 □居住誘導区域 □その他の区域（ ）	

#### ◆取組の概要

公共施設は老朽化に伴う更新を適正に実施しながら、人口減少に応じた規模の最適化を検討し、統廃合や複合化などの集約型の配置を進めます。

#### ◆具体的な施策メニュー（実施主体：市）

##### ① 行政機能等の集約化（市）

複合化された市役所新庁舎により行政機能を集約化し、手続きの効率化を図ります。

【図3】

##### ② こども通園センターの移転（市）

富良野市保健センターに、こども通園センターを移転し、子育て支援機能の統合化を図ります。

##### ③ 小中学校の改修（市）

都市機能誘導区域内にある小中学校は、長寿命化に向けた改修を当面行いつつ将来的にも改築を予定し、安定的な義務教育の環境確保を図ります。

##### ④ 図書館上階の利用の促進（市）

行政機能の集約化に伴い、市立富良野図書館の2・3階を誰もが利用できる施設とし、市民交流などの促進による魅力あるまちなか環境の充実を図ります。



図3 新庁舎の完成イメージ

#### <関連計画・施策>

- ・富良野市新庁舎建設基本計画
- ・富良野市第2期子ども・子育て支援事業計画
- ・富良野市学校施設長寿命化計画
- ・富良野市公共施設等管理計画

#### (4) 取組④ 中心市街地活性化

対象となる基本方策	
1. 人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進	2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現	4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応
実施工リア： ■都市機能誘導区域 □居住誘導区域 □その他の区域（ ）	

#### ◆取組の概要

官民連携による市街地再開発事業や既存施設の継続的な運営、市内事業者の支援を通じ、都市機能の充実を図り、中心市街地の活性化をこれまで以上に推進します。

これにより、にぎわいの場として商業・観光・業務施設の集積と市民と来訪者の交流の場として機能強化するため、都市再生整備計画事業と連動して都市機能誘導区域内の都市基盤施設整備を促進します。

#### ◆具体的な施策メニュー（実施主体：市、民間）

##### ① 東5条3丁目地区市街地再開発事業（市、民間）

富良野市地区再生計画に基づき、官民連携による中心市街地全体の持続的な地域再生を促進させるため、東5条3丁目地区の市街地再開発事業を促進します。【図4】

##### ② 中心街活性化センター「ふらっと」の運営（市、民間）

市民の健康維持を目的に、中心市街活性化センター「ふらっと」の運営を継続します。

##### ③ 全天候型多目的交流空間「タマリーバ」の運営（市、民間）

市民・観光客の交流を促し、まちなかに日常的なにぎわいをもたらす場として、全天候型多目的交流空間「タマリーバ」の運営を支援します。

##### ④ 中小企業の振興（市）

市内の産業活性化や新たな雇用の創出を図るため、事業者や団体の活動の支援、金融上の補助を実施します。

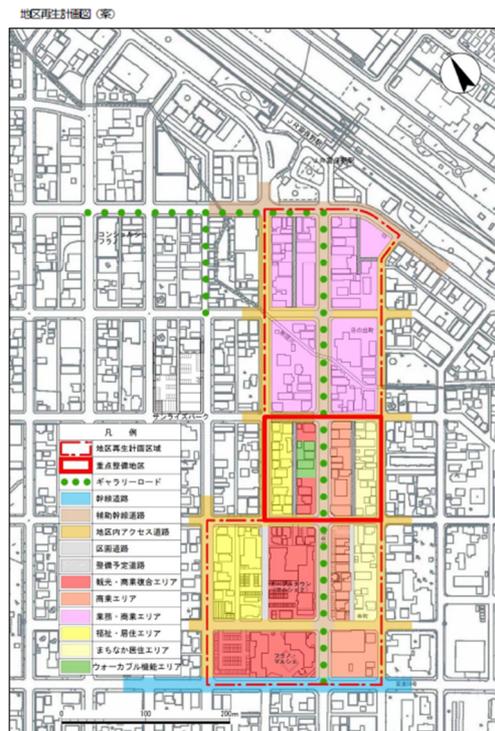


図 4 富良野市地区再生計画  
地区再生計画図

#### <関連計画・施策>

- ・富良野市地区再生計画
- ・中小企業振興総合補助金
- ・商工業パワーアップ資金（中心市街地活性化資金）

## (5) 取組⑤ 公共交通サービスの充実

対象となる基本方策	
1. 人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進	2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
<b>3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現</b>	4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応
実施エリア： ■都市機能誘導区域 ■居住誘導区域 ■その他の区域（市内全域）	

### ◆取組の概要

都市規模のコンパクト化に合わせ、市街地内における公共交通体系の適正化を図ります。また、郊外各地区の生活と市街地の都市機能双方の維持のため、都市部への移動手段の継続的な確保を図ります。

### ◆具体的な施策メニュー（実施主体：市、民間、市民）

#### ① 次世代交通システムの導入（市、民間）

市街地の中であっても商業・医療施設等の生活関連施設へのアクセスが難しい地域については、移動のニーズに対応できるよう新しい交通サービス（令和3年に実証運行を実施）やMaaSの導入を検討します。

#### ② コミュニティカーの運行（市、民間、市民）

山部地区、島ノ下地区、東山地区でのコミュニティカーの運行を継続します。【図5】

#### ③ 市内の路線バスの維持（市、民間）

市民の重要な移動手段である市内路線バスを維持するため、運行事業者を支援します。



図5 東山地区コミュニティカー

MaaS（マース）：モビリティ・アズ・ア・サービスの略称。地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせる検索・予約・決済等を一括で行うサービス。

### <関連計画・施策>

- ・富良野市地域公共交通計画（予定）
- ・生活交通路線維持対策事業
- ・島ノ下地区コミュニティカー運行事業
- ・山部地区コミュニティカー運行事業
- ・東山地域コミュニティカー運行事業

(6) 取組⑥ ウォーカブルなまちづくり

対象となる基本方策	
1. 人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進	2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
<b>3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現</b>	4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応
実施エリア： ■都市機能誘導区域 ■居住誘導区域 □その他の区域（ ）	

◆取組の概要

「居心地がよく歩きたくなるまちなか」の整備を積極的に推進し、道路・広場・民間空地等のオープンスペースを活用した魅力的でウォーカブルなまちづくりを目指すとともに、市民の健康増進を図ります。

◆具体的な施策メニュー（実施主体：国、道、市、市民、民間）

① 緑化の推進（市、市民、民間）

回遊性の向上のため魅力的な歩行空間の創出を目指すとともに、富良野市景観計画に基づき、市民参加による花壇や植栽による緑化の充実を推進します。

② 無電柱化の促進（国、道、市）

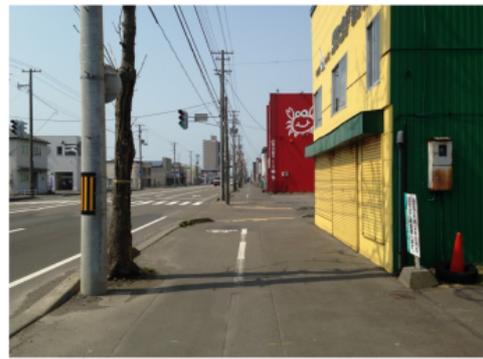
まちなかの魅力向上を目指し、無電柱化に向けた検討・協議を行います。【図6】

③ バリアフリー化の推進（国、道、市）

便利で安全な歩行空間を形成するため、誰もが快適に移動できるまちなかのバリアフリー化を実施します。

⑤ 汎用性の高い広場（都市施設）整備（市、民間）

市民のリフレッシュの場、健康づくりのための散策の場、キッチンカーやオープンカフェの設置、防災機能としての活用など、多様なニーズに対応した交流・滞在空間として、汎用性の高い魅力的なまちなか広場を整備します。【図7】



整備前



整備後

図6 国道の無電柱化の事例

（出典：北海道開発局）

<関連計画・施策>

- ・富良野市景観計画
- ・富良野市地区再生計画

まちなか広場(多目的オープンスペース) 日常時 イメージ

みんなが立ち寄る広場～日常の広場

再開発事業の一環として、「みんなが立ち寄る広場」を創出します。  
お気に入りの場所ですと休憩。マルシェの出店でショッピング。  
子供たちが遊ぶ様子を眺めながら、友達とお茶を楽しめます。

沿道には、季節折々楽しめる「宿根草」の植栽帯で彩ります。  
富良野市が目指す、ウォークアブルな生活街の中継拠点としても重要です。  
市民はもちろん、来訪者も立ち寄る交流空間となります。



平常時イメージパース

図 7 まちなか広場のイメージ(日常時)

## (7) 取組⑦ 防災まちづくりの推進

対象となる基本方策	
1. 人口密度の低下を抑制する住宅施策の推進	2. 市民生活を支える主要な都市機能の適正誘導
3. 移動支援による健康的で魅力ある地域社会の実現	<b>4. 安心して住み続けるための防災・減災への対応</b>
実施工リア： <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能誘導区域 <input checked="" type="checkbox"/> 居住誘導区域 <input type="checkbox"/> その他の区域（ ）	

### ◆取組の概要

安全で安心な居住環境の形成のため、防災・減災に係るソフト・ハードの取組みを実施し、災害に強く暮らしやすい環境の充実を図ります。

### ◆具体的な施策メニュー（実施主体：市、民間、市民）

#### ① 宿泊施設の避難所活用（市、民間）

災害時の避難先として、指定避難所以外の市内に立地するホテルなどの宿泊施設の活用を図ります。

#### ② 市民の防災意識向上に向けた地域防災事業（市、市民）

防災情報伝達手段の整備や出前講座・防災訓練・防災講演会のほか、「北海道地域防災マスター制度」の活用によるリーダー養成や自主防災組織の活性化により、市民の防災意識の啓発と向上を図ります。

#### ③ 災害時に活用できる広場（都市施設）の整備（市）

まちなかへの広場整備によって、災害発生時の情報提供や給水活動など多様な防災機能を検討します。

#### ④ 新庁舎を防災拠点とした災害への対応（市）

災害発生時等における防災拠点として、市役所新庁舎を一時避難所とし、また、資材備蓄を備えることで各種災害発生時の円滑な対応を図ります。

#### ⑤ 内水ハザードマップの作成・公表（市）

内水氾濫による浸水想定区域を示したハザードマップを作成・公表し、避難情報、避難体制、自助・共助に関する対策に活かしていきます。

### <関連施策>

- ・富良野市地域防災計画
- ・富良野市強靱化計画